

きょうも8080!!

ゆかいに生きる 道しるべ

#012 元気チャージ!この1杯



今回は、私たちの身近に起こりうる
認知機能に変化が表れてきた方のお話です。

父にお水を用意しようとする
自分でできると言って頑固になるのに
任せていると全然飲まないんです...



きっかけがあればまだ行動につながる「力」は
お持ちですね。こんな方法はいかがですか?
さり気ないサポートが
ご本人の「できる」を引き出す鍵になりますヨ
皆で協力するサポート体制が大切です

A 知っていても忘れてしまう記憶の特性

行動のきっかけ作りの手助けが大切です。

B 「できる」を支える工夫

例えば水分補給の場合、定期的な声かけや、手に取りやすい
場所に飲み物を置くなどの工夫で習慣化しやすくなります。

ご本人が「自分でできる」と頑張る姿は

単なる頑固さではありません。

これまでの習慣を続けたいという強い意志の表れです。
しかし、以前とは違う自分への戸惑いも隠れていることでしょう。
さり気ないサポートで、「ご本人のできる」を活かし
安心して暮らせるよう、

共に支えていきましょう。

作・あわわ

※認知機能の変化は軽度認知障害の兆候かも。専門医にご相談を。